

県費負担なし。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	1,170	国の総合防災訓練に参加する際の必要経費を補助。
合計	1,170	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 後年度の財政負担

県費負担なし。

事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業
 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 岐阜DMATによる総合防災訓練への参加を促進することにより、岐阜DMATの能力向上に繋がり、岐阜県の災害対応力の向上を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目標	達成率
総合防災訓練に参加する岐阜DMAT指定病院数	0 (H23)	13 (H29)	13 (H30)	13 (R1)	13 (R2)	100%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）
 6病院が令和元年度総合防災訓練（大規模地震時医療活動訓練）に参加した。

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果
 岐阜DMAT6チームが他県のSCU運営活動や病院支援活動等を行い、実災害で広域医療搬送を行う上での検証ができた。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価) ○	大規模地震が発生した場合、他県の傷病者の受け入れや、岐阜県の傷病者の他県への搬送を行うこととなり、こうした広域医療搬送に関する訓練への参加を促進する本事業は、必要性が高いと言える。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価) ○	岐阜県の災害医療体制の維持向上のため、次年度以降も岐阜 DMAT の訓練への参加を促進していく。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価) ○	岐阜DMAT指定病院に限定しており実施方法の効率化は図られている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 DMAT活動に関する訓練の検証を確実にを行い、本番の災害に備える必要がある。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 本番の災害がいつ発生しても対応できるよう、次年度以降も引き続き、岐阜DMATの訓練参加を促進していく。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせる理由や期待する効果 など	